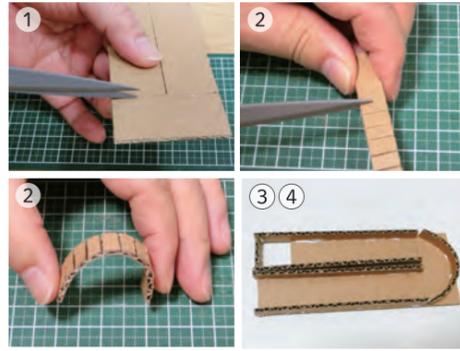


# ビー玉コースターを作ろう！

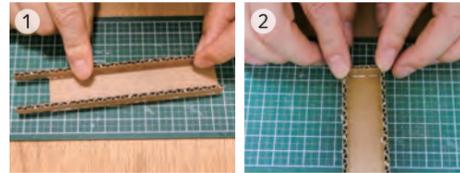


## ビー玉が転がる3っレーンをつくろう

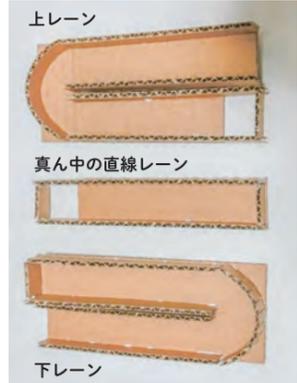
使用する部品… **A** **B**



**上と下のUターンレーン A**  
 ① Uターンレーンの半円の赤線部分の片側表面に薄く切り込みを入れる。  
 ② コーナーの壁となる部品の片面に切り込みを入れ、カットした面を外に曲げる。  
 ③ 半円の弧の部分に沿わせて、②で作った壁を接着する。  
 ④ 各レーンの壁を貼る。  
 ⑤ 同様にして下のUターンレーンを作る。



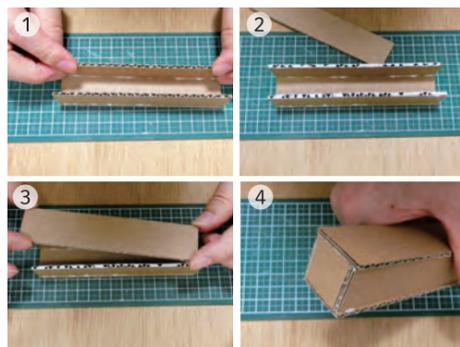
**真ん中の直線レーン B**  
 ① レーンの同じ側に壁がはみ出るように、一方に合わせて壁を貼る。  
 ② レーンの両端に24ミリの壁を貼る。



3つのレーンが完成！

## レーンを支える柱をつくろう

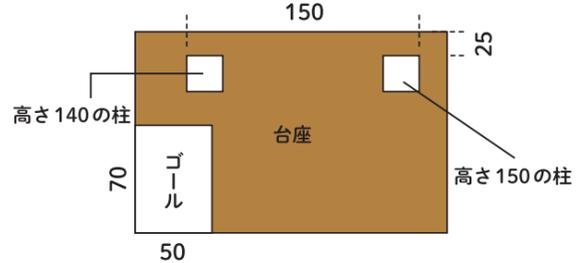
使用する部品… **C**



**高さ140の柱と150の柱を1つずつ作ります**  
 ① 30ミリの端にあわせて、24ミリを接着する。  
 ② ①で接着した24ミリの側面に接着剤を塗る。  
 ③ 上から端を合わせて30ミリをかぶせて接着する。  
 ④ 柱の両端を24ミリの正方形でふたをするように接着する。  
 ⑤ 同様にしてもう1本の柱を作る。

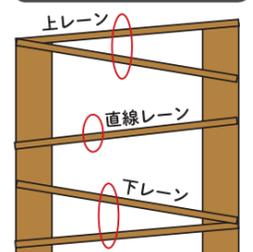
## 柱とレーンをくっつけよう

柱とゴールの取付位置の目安



① 上の取付位置を目安に柱を縦に接着する。  
 ② 台座の左手前角に、ゴールの壁2枚を折り曲げて四角にして台座に接着する。

レーンの取付位置の目安



ビー玉がうまく転がるように、適度にレーンを傾けながら柱に取り付ける。上のレーンは穴を空けていないほうをそれぞれの柱の上のせて接着し、穴を空けたほうは柱の側面に接着する。直線レーンと下のレーンは柱の側面に接着する。

じゃん  
完成！

上からビー玉を転がしてみよう！ダンボールに色をぬったり絵を描いたりすると、自分だけのオリジナルコースターにできるよ！

うまく  
転がったよ！

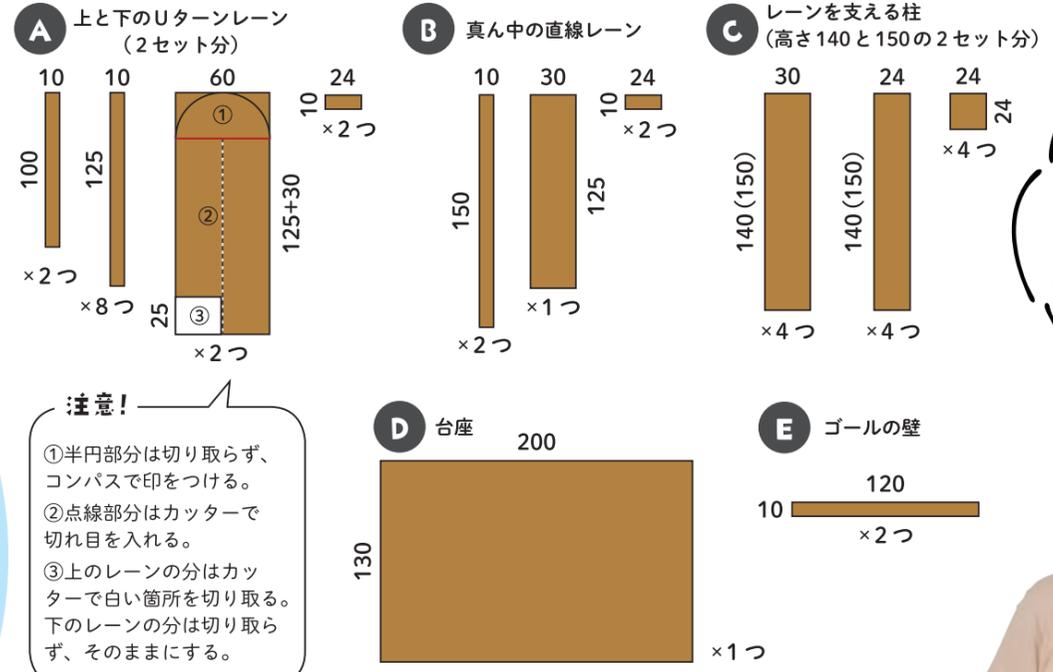


準備するもの



## 部品を準備しよう

ダンボールに下図の寸法で線を引き、線に沿ってじょうぎとカッターで切り取ります。単位はすべてミリメートルです。



**注意！**  
 ① 半円部分は切り取らず、コンパスで印をつける。  
 ② 点線部分はカッターで切れ目を入れる。  
 ③ 上のレーンの分はカッターで白い箇所を切り取る。下のレーンの分は切り取らず、そのままにする。

おやじ連作品展で好評だったビー玉コースターのミニチュア版です。ぜひ挑戦してみてください！



今回、教えていただいたのは  
 近江八幡おやじ連 梶田 耕自さん  
 (安八いちまる会)